

第 16 回吉田塾・数学入門合宿

スーパーグローバル大学創成支援事業の数学系ユニットでは、主として理学部 1 回生で数学に興味を持つ学生を対象とした合宿を行います。ふるってご参加下さい。

日 程： 2018 年 9 月 4 日 (火) ~ 9 月 6 日 (木) (2 泊 3 日)
集合：9 月 4 日 (火) 10:00 @理学部 3 号館 正面玄関
帰学：9 月 6 日 (木) 16:00 頃

場 所： あうる京北 (京都府立ゼミナールハウス)
京都市右京区京北下中町烏谷 2 <http://kyosemi.or.jp/>

費 用： 11,320 円 (宿泊費および食事代) ※
※一旦徴収しますが、後日全額返金します。

申 込： 7 月 25 日 (水) までに数学事務室に備え付けの申込書に記入して提出してください。

定 員： 先着 20 名 (1 回生優先 ※)
※ 1 回生の申込が定員に達し次第、受付を締め切ります。
※ 締切時点で 1 回生の申込が定員に満たない場合は、申込書の受付順に 2 回生の参加を認めます。

お問い合わせ： 数学事務室 (理学部 3 号館 1 階) TEL : 075-753-3701



講義の内容

結び目理論入門

葉廣 和夫 (京都大学 数理解析研究所・准教授)

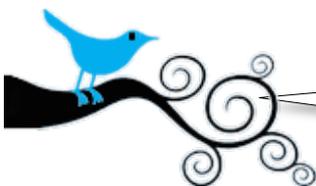
結び目理論は、ひもを結んでできる結び目を対象としたトポロジー (位相幾何学) のひとつの分野です。1 つの結び目がもう 1 つの結び目に連続的に変形できる時、それらを同等なものとし、結び目の分類を考えるのが基本的な問題です。講義では、結び目の分類に関連する問題を中心として、結び目理論の基本的な概念について解説します。

籐と道代数の表現論入門

平野 雄貴 (京都大学 大学院理学研究科・助教)

籐とはいくつかの頂点とその間の矢印からなる有向グラフのことで、籐に矢印の間の関係式を付加したものを関係付き籐と呼びます。籐や関係付き籐は数学の様々な分野に現れる興味深い対象で、特に多元環の表現論において重要な役割を果たします。この講義では、道代数と呼ばれる籐や関係付き籐から定まる多元環についての入門的な話題の解説を行います。

*講師の他に大学院生がティーチング・アシスタントとして参加します。



♪ 吉田塾合宿の歌 ♪ 加藤和也 作詞

吉田の山のためきさん
今日のお月見どうですか
ぼんぼんぼこり ぼんぼこり
月の光に照らされて
定理が光る天の川

京北町のうさぎさん
今日のお月見どうですか
びよんびよんびよこり びよんびよこり
月の光に照らされて
若いみなさん夢見てね

前回参加者の声 (アンケートから抜粋)

●講義の内容は分かりやすく、また先生に気軽に質問できる環境であったので、理解が早かった。また、解法を発表する際には質問に答えてより理解が深まることもあった。また、数学以外の事でも TA や先生、同級生と話をできたのは良かった。●皆がどんな勉強をしているのかを知ることができたことや、TA の方々や講師の方々から現実的な研究室や大学院の情報を知ることができたことは、とても良かったと思います。また、自分の数学に対するモチベーションを高める意味にもなったと思います。●参加してとても良かったと思っています。普段は触れないような難しい内容を扱いましたが、友達と議論して解くのがとても楽しかったです。また周りのレベルの高さに驚きました。とてもいい刺激になりました。